

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
香芝市	香芝市立香芝北中学校

1 基本コンセプト

本校は、旭ヶ丘ニュータウンの中央部に位置し、約8割が他地域からの転入世帯で構成されている。そのため、地域住民同士、子どもと地域の大人、子ども同士の付き合いの期間が短く、地域のつながりが強いとは言えない実態がある。本事業によって、子どもと地域の大人が出会う機会をつくり、他人の子どもにも声をかけたり注意したりするような「地域のつながり（コミュニティ）」を再構築し、子どもたちに規範意識や社会性を育むことを目指している。

2 取組の概要

○部活動支援 通年（華道・作法部は月1回程度、ホームメイキング部は週2回程度）
華道・作法部での生け花と、ホームメイキング部でのハワイアンキルトを中心に指導していただいた。

○環境整備 7月下旬（1回・夏期休業中）

本年度は1年生の学級教室（7クラス）と特別教室のカーテンの洗濯と補修をしていただいた。

○図書活用 10月、11月、2月（3回）

図書室の新書整理の作業（入荷した書籍のゴム印押し、登録番号の記入、ブックカバーの装着など）をしていただいた。また、本年度もPTAの方々に協力いただいた。

○学習支援 7月下旬～8月下旬（10回・夏期休業中）

本年度と来年度の教育実習生を中心にボランティアを募り、学習支援の必要な生徒を対象とした活動をしていただいた。また、近隣大学の学生や元中学校教員の地域の方にも協力いただいた。

○教科支援 9月～3月（42回）

1年生7クラスの調理実習2回、2年生7クラスの被服実習2回、3年生7クラスの調理実習2回、それぞれの補助をしていただいた。

○公開講座 12月（1回）

これまで授業参加型の公開講座を実施していたが、本年度より出前授業を実施することとなった。今年は「天ぷら油の回収と利用について」という演題で市内の事業関係者を講師に招き、1年生生徒・保護者・地域の方々・教職員が共に講座を受けた。



部活動支援の様子



教科支援の様子



図書活用の様子